



# 楠隼 Letter

～ またるべき日のために ～

鹿児島県立  
楠隼中学校  
楠隼高等学校  
第27号  
令和3年10月発行



## スマホ・ケータイ安全教室を行いました。

10月13日(水)に、肝付町の人権擁護委員2人をお招きして、NTTドコモの方によるスマホ・ケータイ安全教室をリモートで実施しました。スマホやケータイは便利なツールではあるけれど、使い方を間違えると事件やトラブルに巻き込まれてしまうことを、実際の事例を用いて講演をしていただきました。講演の内容を聞いて、文字だけでは相手の気持ちを読み取ることが難しいことや、送られてきたメール文から起こる勘違いから、仲間はずれなどのいじめにつながってしまうことを学びました。多くの生徒たちが改めて、メールなどの使い方を見つめ直していました。

講演終了後の生徒たちの感想からは、「相手のことを想像してメッセージを送ったり、困ったことが起きたら、周囲の人や大人に相談をしたりしたい。」「個人が特定される情報は、インターネット上には載せないようにしたい。」などといった、お互いの人権を大切にしたいという意見が聞かれました。今後も、お互いの気持ちを考えて、気持ちよく過ごせるようにしたいと思います。



## だるまの目入れ式を行いました。

10月6日(水)2学期中間考査最終日の4限目を利用して、高校3年生がだるまの目入れ式を行いました。「大学入学共通テスト」までいよいよ残り100日を切り、高校3年生はラストスパートをかけていく時期となりました。



だるまの目入れ式ではまず校長から激励の話があり、各クラスの学級担任と生徒代表が決意の言葉を述べ、だるまに目を入れました。だるまの目入れ式は、開校以来毎年行っており、今年で5回目になります。目入れの後は、保護者の方々から高校3年生へうなぎのお弁当が配られ、皆でおいしく頂きました。ここからの高校3年生の成績が「うなぎのぼり」になること間違いなしと確信しています。また、10月は毎週のように大学受験に向けた模試が行われる時期であり、受験生は心身ともにつらい時間を過ごすこととなりますが、自らが掲げる目標の達成に向かって一步一步前進して行ってほしいと心から願います。

